

令和4年8月5日

各 位

一般社団法人日本衛生検査所協会  
会 長 久 川 芳 三  
(公印略)

日本臨床検査専門学院  
学 院 長 渡 辺 清 明  
(公印略)

### 日本臨床検査専門学院第47期(微生物学コース)学院生募集について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、本学院に対し格別のご支援ご協力を賜り深謝申し上げます。

さて、本学院は昭和54年4月の開設以来、衛生検査所に勤務する臨床・衛生検査技師及び検査部門技術者を対象に、卒後教育の教場としてふさわしい成果を残してきました。講師には著名な先生方にご就任いただき、検査知識の再チェック及び最新検査技術の説明等が具体的に講義されると共に、受講生の日常の検査業務から生じる疑問点・問題点に的確な回答が得られる場として、そして先生方に、受講生の今後の研究の良き相談役となっただけの貴重なコミュニケーションの場として、精度管理基準の遵守事項である検査業務に従事する担当者の研修にご活用を頂いております。

本学院は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、受講者の皆様が1か所に集まることなく受講できるよう、ウェブ会議システム Zoom を利用した 運営方法 に変更いたしておりますので、詳細な運営方法・参加申込方法については、別紙の募集要項をご確認くださいませようお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症の影響が未だ収まらない中、各社難しい状況とは存じますが、何卒ご受講頂きたく、貴社から学院生・受講希望者をご推薦くださいますようお願いいたします。

何卒よろしくお願い申し上げます。

敬具

## 日本臨床検査専門学院 第47期(微生物学コース)学院生募集要領

1. 名称：日本臨床検査専門学院 第47期 微生物学コース
2. 募集科目：微生物学（カリキュラムは別紙）
3. 教育期間：令和4年9月13日（火）～12月15日（木）  
※1 新型コロナウイルス感染症等の影響により講義日が変更になる可能性があります。ご了承ください。
4. 受講時間：18：30～20：00  
※2 開講日9月13日は18:10からオンライン開講式、  
修了日12月15日は20:00からオンライン修了式を開催いたします。

### **【重要】5. 講義形式：ウェブ会議システムZoomを利用したオンライン講義**

※3 ウェブ会議システム Zoom の利用には、インターネットに接続できるパソコン・iPad・スマートフォン等が必要です。

使用するパソコン等のスペックや通信状況によっては Zoom が使用できない可能性もございます。Zoom 使用の可否（映像を受信するにあたり十分な通信速度が確保できているかを含め）については予め各自でご確認くださいますようお願いいたします。

各講義へ参加するための Zoom 招待メールは、ご登録いただいた e メールアドレスに講義前日までにお送りします。（講師資料作成の状況により直前の場合も有）また、講義資料も e メールにて配信いたします。受講申込書に記載するメールアドレスは誤りの無いようご記入ください。また、資料は複数のスライドになるため、データ量が大きくなる可能性があります。最低限4Mの資料を受信可能なメールアドレスをご登録ください。

6. 募集形態：①学院生（全20講義受講）、②特別受講生（特定講義のみ受講）
7. 講義数：20講義（1講義＝90分）
8. 申込締切：令和4年9月2日（金）
9. 受講資格：（1）臨床検査技師資格取得後2年以上の経験を有する者  
（2）理科系大卒で2年以上の検査経験を有する者  
（3）会員検査所の推薦が得られ、前記資格と同等以上と認められる者
10. 受講申込：会員検査所の推薦書及び誓約書付受講申込書の提出  
※4 受講申込書は下記アドレスの日衛協ホームページ会員専用ページに word データで掲載しております。同データをダウンロードしてご入力ください。  
<http://www.jrcla.or.jp/index.html>  
会員専用ページ ID : jrclambr パスワード : go-mbr  
※5 推薦者は必ず記載内容をご確認ください。  
※6 申込書はワードデータのまま、本部事務局下記メールアドレスまで e メールでお送りください。  
e-mail : [info@jrcla.or.jp](mailto:info@jrcla.or.jp)

11. 受講料：①学院生（全20講義受講） 5万円（税込）  
②特別受講生（特定講義のみ受講・複数可） 3千円（1講義・税込）

※7 複数講義の場合は、申込講義数×3千円

※8 お申込み後、推薦者宛で請求書及び受講許可証をお送りしますので指定の口座にお振込みください。但し、一度振り込まれた受講料は事情の如何に拘らず返却致しかねます。

**12. 注意事項：**日本臨床検査専門学院第47期（微生物学コース）は、ウェブ会議システム Zoom を利用したオンライン講義として開催いたします。受講にあたっては下記事項を厳守ください。遵守いただけなかった場合、受講停止とさせていただきます。

①受講申込み者以外は聴講しないでください。

②講義の様子は、録画・録音・撮影しないでください。

上記事項については、受講申込書とあわせて、推薦書及び誓約書をご提出いただきますのでご了承ください。

13. 問合せ先：（一社）日本衛生検査所協会事務局

〒112-0004 東京都文京区後楽 2-3-28 K.I.S 飯田橋 2階

TEL：03-5805-5250

E メール：info@jrcla.or.jp

以上

日本臨床検査専門学院第47期(令和4年度)微生物学コースカリキュラム(講義日順)

令和4年8月4日

講義 No	講義日	講義内容	講師	所属
1	9月13日(火) 開講日	抗菌薬の分類と感受性検査への採用	菅野 治重	公益財団法人鹿島病院感染症診療支援センター
2	9月26日(月)	グラム染色法と標本の読み方	相原 雅典	公益財団法人鹿島病院検査科
3	9月29日(木)	微生物検査の内部精度管理	三澤 成毅	順天堂大学医学部附属順天堂医院臨床検査部
4	10月 5日(水)	腸内細菌科細菌の β-ラクタム系抗菌薬耐性因子と検査法	小松 方	天理医療大学医療学部
5	10月 7日(金)	微生物検査結果の医師への適切な報告法	相原 雅典	公益財団法人鹿島病院検査科
6	10月11日(火)	新型コロナウイルス感染症診断用核酸増幅検査薬 と予防用ワクチン	井上 貴雄	国立医薬品食品衛生研究所遺伝子医薬部
7	10月17日(月)	同定できない細菌が分離された時の対応	大楠 清文	東京医科大学微生物分野
8	10月20日(木)	抗菌薬耐性菌の日本の現状	川上小夜子	国立感染症研究所薬剤耐性研究センター
9	10月25日(火)	検体の採取法と保存・輸送法	静野 健一	千葉市立海浜病院臨床検査科
10	10月27日(木)	微生物検査室の安全対策	村田 正太	千葉大学医学部附属病院検査部
11	10月31日(月)	最近の性感染症	高橋 聡	札幌医科大学医学部医学科臨床医学部門講座 感染制御・臨床検査医学講座
12	11月 7日(月)	結核・抗酸菌感染症の現状	門田 淳一	地方独立行政法人長崎市立病院機構 長崎みなとメディカルセンター
13	11月 9日(水)	小児領域感染症 新しい呼吸器ウイルス感染症の話題も含めて	石和田稔彦	千葉大学真菌医学研究センター感染症制御分野
14	11月15日(火)	ウイルス性肝炎の現状	横須賀 収	松戸市病院事業管理局病院政策課
15	11月17日(木)	深在性真菌症の現状	亀井 克彦	石巻赤十字病院感染症内科 千葉大学真菌医学研究センター感染症制御分野
16	11月29日(火)	血液培養検査の臨床的意義と分離菌の評価	菊池 賢	東京女子医科大学医学部感染症科
17	12月 2日(金)	最近のMRSAとVRE	池 康嘉	群馬大学大学院医学系研究科
18	12月 8日(木)	検査センターで最低限行うべき嫌気性菌検査	田中香お里	岐阜大学糖鎖生命コア研究所 糖鎖分子科学研究センター嫌気性菌研究分野
19	12月13日(火)	検査センターで最低限行うべき真菌検査	渡邊 哲	千葉大学真菌医学研究センター臨床感染症分野
20	12月15日(木) 修了日	新型コロナウイルス感染症の臨床像と感染対策	菅野 治重	公益財団法人鹿島病院感染症診療支援センター

(敬称略)